



カイゼン★ニュース

2019.5 編集/発行 都市戦略本部 行財政改革推進部

No. 1

1月の「強化月間」で報告された改善事例を紹介します

今年度も、6月と1月に全職員が改善に取り組む「強化月間」を実施します。

みなさまの取組の参考としていただくため、今回のカイゼンニュースでは、平成31年1月強化月間で報告された改善事例から、5事例を紹介します。

改善は、独創性の高い新たな取組だけではなく、「マネ改善」も大きな効果があります。他課で行われている取組を参考に、自分の課に合わせた取組を行ってみたいはいかがでしょうか。

視覚化でわかりやすく！（テーマ：市民サービスの向上）

保護者へのわかりやすい掲示（下落合団地保育園）

ビニールテープでホワイトボードを色分けして、項目ごとに区切り、視覚的にわかりやすくした。新しい内容には、NEW マークを付けた。



改善の効果

送り迎えの際に、すぐに目に入りやすくなったため、保護者も目を向けてくれるようになった。

総合案内窓口の案内改善（見沼区くらし応援室）

総合案内窓口にホワイトボード及びコミュニケーションボードを設置し、案内及び筆談をスムーズにした。



改善の効果

来庁者、特に高齢者や聴覚障害者に対して、より迅速・丁寧な案内をすることに繋がった。

情報を一覧化！（テーマ：業務効率化）

過去の議会における質疑・答弁内容の確認（東京事務所）

過去の議会における質疑・答弁内容を一覧化し、併せて答弁内容も整理した。「質疑答弁一覧表」はエクセル、「答弁内容」はドキュワークスで管理することにより、検索性を高めた。



改善の効果

定例会において活用できた。検索性を高めることで迅速に対応でき、過去の答弁内容との整合性も図ることができた。

会議の見通しを持とう！（テーマ：タイムマネジメント）

会議・園内研修の時間短縮（辻保育園）

会議のレジメとともに、それぞれの持ち時間を担当に伝えた。また、議題の優先順位を決め、時間内に終わらないものを次回に回す旨も伝え、担当の準備を促し会議時間を短縮できるようにした。



改善の効果

準備をし、見通しが持てるようになったので、時間通りに会議がスムーズに進んだ。

危ない！を共有しよう！（テーマ：コンプライアンス推進・事務処理ミス防止）

ヒヤリハットの共有化（七里東保育園）

気づいた時にヒヤリハットの内容を用紙にまとめ、危機管理委員会で検証し、全員が回覧で目を通せるようにした。



改善の効果

ヒヤリハットを出し合うことで、自分では気づかない事例を知ることができ、周知することが出来た。